

お近くの書店でお求めください。最新刊好評発売中

易経とは――

中国最古の書で帝王学の書とされています。

人生に 生かす 易経

竹村亞希子 著

●四六判上製
●定価1,680円(税込)

易経は“時の書”であり、自分のおかれている立場など、出処進退に関する行動の指針となるべき法則やルールがシンプルに著されています。この古い書物に書かれている言葉は、現代を生きる私たち一人ひとりの人生にも新しい知恵の力を投げかけてくれます。



■目次より抜粋■

- 第一章／易経の成り立ち
四書五経と易経の立場
易経をつくった三聖の伝説
―「時」と「兆」の専門書―
- 第二章／八卦六十四卦の見方・考え方
卦辞と爻辞
―八卦六十四卦の成り立ち―
―陰と陽の分け方―
- 第三章／確乎不疑の志を打ち立てる― 潜龍の時代
―乾为天に書かれた龍の話―
―何をしないから大きな志を打ち立てられる―
- 第四章／大人と出雲、鹿野の季― 見龍の時代
―車と馬を身につける見龍の時代―
―見龍うべき大人条件―
- 第五章／創意工夫によって本物の技を磨く
―本業に徹し、プロの技を身につける―
―兆を観て、すべてを知る―
- 第六章／洞察力を磨き、飛躍の時をうかがう
―「時」を観る力を養う―
―志のメンテナンスをする―
- 第七章／社会に大きな恵みをもたらす時
―飛龍に学ぶリーダーのあり方―
- 第八章／晩節を汚さないための出処進退
―「飛龍から亢龍へ」―
―「時」だけでは成り立たず、陰だけでも成り立たない―
―「未」はすでに起こっている―
―昇りつめた龍は降りしかない―
- 第九章／さまざまな卦が教える生き方の知恵
―「風地觀」― 見えないものを観る洞察力
―「地山謙」― 真の謙虚さとは何か